

2019 お陰様で 来年
70周年を迎えます

ものづくり交流館展示紹介 #4

タマヤ

市は、綾部駅北口の北部産業創造センター「綾部市ものづくり交流館」の展示スペースを1回5,000円で貸し出し、広報紙でも紹介しています。
今回は、11月14日まで展示されるタマヤです。

綾部発
情報
すくらんぶる

住んでよかった
住みたくなる…

55



◆工場一貫生産が強み

タマヤ（本社、青野町）は昭和24年に「タマヤ紙器工業所」として創業。来年70周年を迎える、印刷紙器（紙の箱）やラベル印刷等の総合メーカーです。同社の強みは、デザインから製版、出荷までをトータルに提案できる工場一貫生産体制。コストカットや納期縮小のほか、自社デザイナーによる自由な製品企画が可能です。「紙わざ多才」を理念に、紙から無限に広がる可能性に挑戦しています。

◆好評のコラボ商品

今回は、開けると絵が飛び出す「仕掛け絵本」のような

従来の箱のイメージにとらわれない、斬新な商品が話題



タマヤ 熊内得二 社長

企業も地域に貢献しながら、ともに発展することが重要です。綾部に元気を！との思いから、当社は積極的に地域と連携。地域ブランドの確立を推し進めています。

今回は、こうして地域と連携して制作した、アイデア満載の箱を多数展示します。ぜひご覧ください。

箱をはじめ、各種包装部門で賞を獲得したパッケージなど、同社が手掛けたアイデアあふれる商品が展示されます。中でも「鹿ヶ谷かぼちゃクッキー」の箱は、同社が力を入れる「地域との連携」が形になったもの。綾部高校と綾部青年会議所、サクラテイ

エとの連携が評価され、昨年度の永井奨励賞やふるさと名品オブ・ザ・イヤー（内閣府等後援）の優秀賞を受賞しました。
なお、同館駐車場の整備完了までは、施設東側の仮設駐車場が駅周辺の市営駐車場等をご利用ください。

■会社概要
名称 タマヤ株式会社
代表者 代表取締役社長 熊内得二
業種 ラベル・印刷紙器製造業
資本金 5,000万円
従業員数 80人
電話 0773(43)4301
ホームページ <http://www.tamayakk.co.jp/>



貼ってはがせる マウスパッドプレゼント

同社が印刷したオリジナルのマウスパッドを、来場者先着100人にプレゼント。展示スペースに設置していますので、自由にお持ち帰りください。

「住んでよかった 住みたくなる…綾部発情報すくらんぶる」は、綾部市の施策・制度・イベント・名所・活躍する個人や団体…など、綾部のホットな市政情報や旬の話題を幅広くお届けします。